



すずしろ 22 2016 10月報

発行責任者 合津秀雄
080 1351 4860

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

『 援 農 』 活 動 状 況

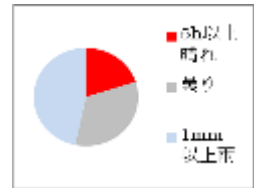
9月は曇天 雨天の日が多く 統計によりますと

[1mm以上雨の日 14日] [曇りの日 10日] [日照時間5h以上の日 6日]

とのことでした。農作物への被害 お見舞いもうしあげます。

天候の影響を受けたためでしょうか 援農時間も 昨年と比べて減少 となりました。

秋・冬野菜の季節を むかえています。援農へのご参加をおまちしています。



一月間の天候

9月の援農状況

援農時間	1188 h	[昨年同月 1406 h]
受入農家	17 軒	[参加者 42 人]

援農コーナー

＝ 応援します 八王子の農業を ＝

美山町 渋谷 俊孝

現在 2軒の農家さんに行き お手伝いをさせていただいています。

我々の体は食べたもの(野菜)でできています。

その野菜を作っている農家の方々の 野菜の作り方、管理の仕方、考え方等を知りたくて 只今 援農を頑張っています。

生命の源の体を作る野菜を生産されている農家の方々が

毎日のように生き生きと作業されている姿を見ていると眩しく見えてきます。

若い農家さんと これからの農業のことを いっぱいお話をすることができるといいなと思います。



日よけの緑カーテン

市民農園 「コスモス ふぁーむ」 から

農園窓口 川井田 晃

昨年、9月にオープンした小比企町「コスモスふぁーむ」農園

(広さ 1800㎡, 23区画)の その後の、近況を報告いたします。

農園の作業環境を整えるため、これまで次のような対策を実施してきました。

1. 小屋にテーブル、椅子等を設置し、今では、会員の休憩場所として、くつろげる場所になっています。また、夏場は、ここに直射日光が当たるため、日よけ対策として柵を作りゴーヤ、隼人瓜を植え、今年の夏は、何とか乗り切ることができました。
2. 会員との意見交換、野菜作りの技術交流等を目的に、4月より月2回(第2土、第4日)のミーティングを実施し、この場を利用し会員の方に共有区画の草取りをお願いしたり、会員からの要望、問題点を聞くようにしていますが、会員の皆さんも積極的に参加いただき、大変助かっています。
3. 昨年、台風・大雨時に農園に雨水が溢れ、畑が水浸しになった経験から、農園全体の周りに溝を掘り外側に雨水が流れるようにしました。今のところ、溢れる被害は出ていません。
4. 他から譲り受けた水槽2個を設置し、会員の方から喜ばれています。

このように、少しずつではありますが、作業環境も整備されつつあり、今後さらに会員の皆さんと親睦が図られ、そして楽しく、くつろげる農園作りにお手伝い出来たらと思っています。

「かたまりて 火よりも赤し とうがらし」 (読売)



卵は主に道の駅、ねぎぼうずに「はちたま」として納品。道の駅に出店している総菜屋さん、お菓子屋さん、ラーメンなどに小林さんのたまごが使われているそうです。市場には総量の20%程度を出荷しているそうです。



小林養鶏場農園 榎原町

小林養鶏場さんは榎原斎場の東側にあります。現在、すすしろ22からは8名前後の会員さんが援農に入っています。

鶏 8000 羽から 9000 羽を飼育し、そのうち 6000 羽ほどの鶏が一日 1 個の卵を産みます。生まれた翌日のひよこを仕入れて半年間育てると卵を産むようになるそうです。1 年半から 2 年は産卵するそうで、1 年で 4500 羽ほどの入れ替えをするそうです。

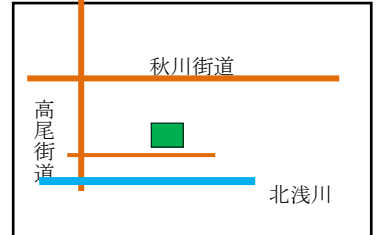
困っている事は、廃棄する鶏を鶏肉として引き取ってもらえるところはなく、処分場も遠いこと。鶏場の臭いやハエ対策は十分に行っているが鶏糞置き場の近隣に住宅ができ(以前は閑静な場所だった)住民からハエと臭いへの苦情が出始めているそうです。鶏糞処理場を捜しているそうです。

帰宅後、とりたて玉子で「玉子かけご飯」を美味しく頂きました！ (訪問 小野寺・佐藤)

小林忠司さん



鶏の種類によって 卵は 3 種類あるそうです。



9 月度 定例理事会より

9 月 16 日 由井市民センター

- ① 予算執行状況 ほぼ予算どおりに推移
- ② 援農の状況 8 月実績の確認 新規加入農家紹介一窓口決定 酒井敏夫氏
- ③ 事務局スタッフの強化 来期の体制づくりのため 追加人材を検討
- ④ ホームページ バージョンアップの一次目標を 10 月末とする
- ⑤ 八王子市川口地区開発計画 様々な考え・立場があり 関心をもって静観する
- ⑥ 農園開設検討 W/G の発足 総会提案を踏まえて 10 月より発足する 等

チョッと耳にした情報・アドバイス

- 『こども食堂』 「恵まれないお子さんに食事と懇談の場を提供するという運動」(NHK)
- 梅雨と秋雨 例年データ 梅雨:秋雨一[日照時間]154:156h [降雨量] 240:303mm
- あしたば 半陰地を好むセリ科植物。胃腸の蠕動運動に効果的とか。「明日葉」とも表記。

事務局からの お知らせ

人材 - 農家需要 と 市民意欲のマッチング

(1) 早くも 北海道から雪の便り

秋晴れの日が少なく相変わらずの天候不順の日々がつづきます。気温の変化もはげしく健康管理にとまどいます。畑ももうすぐ朝露・霜の世界。ご自愛されての援農 参加方。

(2) 農園開設 W/G の メンバー募集

総会提案事項にとりくみます。「特定農地貸付法」に基ずく農園開設のノウハウ学習からスタートします。ご関心有ります方・ご協力いただけます方の参加を歓迎します。

(3) 今年のイベント 2 件 - JA 農業祭 今年是不参加 忘年会の開催 -

JA 農業祭 会場の富士森公園が使用できず規模縮小のため参加見送りの依頼。了承。
すすしろ忘年会 収穫祭に代わり 市役所食堂 での忘年会を計画中。12 月 3 日(土)16:00 案。